

電子計算機センター

ニュース NO. 64

佐賀大学

電子計算機センター

内線(2592)

1988年2月8日

特別講演会「LAN技術の現状」  
の案内について

日時 昭和63年2月10日(水) 15:30~18:30

場所 大学会館 2階(多目的ホール)

講師 松尾文碩 (九州大学工学部助教授)

演題 LAN (Local Area Network) 技術の現状

対象 学内教職員、学生及び院生

佐大情報処理センターの概算要求が、昨年末政府予算で認められて、この要求を一層具体化するため設置準備委員会が開かれ、またそのもとにシステム導入専門委員会が発足しました。本来この概算要求では、情報処理センターとしてのシステム機器のレンタル料等の継続的な予算と、一時経費として教育施設増築およびネットワーク敷設予算とを要求しているわけですが、後者の一時経費についても同時に認められるよう折衝中です。

学内LAN (Local Area Network) の敷設計画については、概算要求に向けてその技術動向を審議してきましたが、個々にLAN技術そのものの長所欠点があることその他、ホストコンピュータの機種や契約方法にも関連していて、事態は大変複雑です。既に、多くの他の大学でLANを張っているか、計画が進行中で、佐大でも既存のパソコン、ワークステーション等とどのような接続を実現するかが今後の佐大の情報ネットワークの利用環境を決定づけるのは言うまでもありません。

LAN技術の現状について、既に理工学部長名で上記の特別講演会の案内がありましたここに再掲します。九大大型計算機センターの松尾先生は九大LANの計画も進めておられ、「計算機ネットワークとデジタル通信網」についてのご講演と、講演後の我々の具体的な質問についてもお答え願えます。

現在の佐大では、構内電話機に音響カプラを取り付けてTSS処理を行っているのはわずかで、多くのユーザーはやむなく公衆電話を取り付け九大を使っているのが現状です。こういう状況は、LAN構築後は改善されるのは当然としても、パソコンまたはワークステーションとどの程度の接続を実現させるかは、ユーザーの意見に強く依存します。

ふるって上記講演会に参加くださるようご案内いたします。

(文責 電算センター 福井)